地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）事後評価調書

都道府県名	栃木県	事業実施主体	那須烏山市	地域再生計画名	水と緑豊かなひかり輝くまちづくり
計画期間	平成27年度～令和元年度	評価責任者	那須烏山市総合政策審議会会長		

	指標		基準値	基準年度	中間目標値	年度	中間実績	最終目標値	基準年度	最終実績	事後評価	達成状況 指標総数	達成状況 達成数	最終目標値の実現状況に関する評価
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標１	汚水処理施設の整備の促進	52.9%	H26	59.7%	H29	56.5%	65.1%	R元	59.3%	×	2	1	当該交付金を活用し、汚水処理施設の整備は効率的に実施できたが、一部公共下水道施設で、災害時対応可能な施設の整備及び昨今の厳しい経済事情により汚水処理施設整備の目標を下回った。
	指標２	那珂川を活かした交流人口確保	25,000人	H26	27,000人	H29	31,500人	30,000人	R元	33,000人	○			多様なレジャーへの移行はみられるが、山あげ祭のユネスコ登録にも影響され、目標の人口を確保している。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標１	浄化槽設置整備の促進	2118基	H26	2385基	H29	2505基	2563基	R元	2612基	○			全体の汚水処理施設普及に当事業が貢献している。
	指標２													

③事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容） 計画	中間年度（－）	最終実績	事業の進捗状況に関する評価
特別措置を適用して行う事業	公共下水道（整備延長）	1,600m	732.6m	1,304.8m	整備延長の実績については、災害時対応可能な発電機設置のマンホールポンプ場建設費が増え、整備延長の目標を下回った。
	個人設置型浄化槽整備事業（整備基数）	445基	272基	379基	汚水処理施設普及に貢献しているが、当該交付金による波及効果で申請が下回っている。
その他の事業	人材育成の推進	環境問題の高揚をはかるため年１回のクリーン作戦、また、市内小学校等からの施設研修の実施。			市関係者や地域の協力により、環境問題等の意識が高まった。
	自然体験の推進	那珂川流域での、自然ふれあい体験実施			市、観光協会、民間団体が一体となり、カヌーやカヤックを利用しての自然体験の推進をおこなっている。
計画外で独自に実施した事業					

④評価方法	最終目標値の状況を評価し、市の総合政策審議会に結果を報告し意見を求める。
⑤事後評価の公表方法	住民に汚水処理施設への理解を深めてもらうため、事後評価調書を那須烏山市ホームページに掲載する。
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画は、汚水処理施設整備交付金を利用した公共下水道と、個人設置型浄化槽整備事業を一体的に実施し、効率的に汚水処理施設の整備が進めることができたが、普及率目標設定において、人口減少及び経済状況の要因を含める必要があった。那珂川関連交流人口については、山あげ祭登録にも影響され順調な伸びを示した。
⑦今後の方針等	汚水処理施設普及のため、昨今の経済状況にあった事業を進めつつ、汚水処理人口の普及向上に努めます。また、汚水処理施設の維持管理にも配慮し、生活環境の改善及び快適な住まいの改善を図り、関係機関とも協力して安定した、那珂川交流人口を確保していく。